



第78期 報告書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成24年3月31日をもって第78期を終了いたしましたので、当社グループの
営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の概況

当連結会計年度の世界経済は、欧州金融不安と中国など新興国の経済成長率鈍化を主因に、先行き不透明な状況で推移しました。

わが国におきましては、東日本大震災の影響による急激な悪化から持ち直しの傾向となったものの、円高進行や海外経済の減速から、厳しい状況で推移しました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、自動車関連需要が震災の落ち込みから回復に向かい、スマートフォンやタブレットPCなど携帯情報端末の需要が増加したものの、薄型テレビやパソコンなどデジタル家電需要が減速したことから、電子部品需要は総じて減少となりました。

こうした状況の中で、当社グループ（当社および連結子会社）は、全般的なコストの削減に努めましたが、受注減による影響を主因に、当連結会計年度の業績は、売上高38,645百万円（前期比△26.6%）、営業損失208百万円（前期は営業利益2,270百万円）、経常損失543百万円（前期は経常利益1,706百万円）となりました。

また、中国における金型事業の廃止を決定し、関係会社整理損171百万円を計上した他、主として税制改正に伴い法人税等調整額が445百万円（損）となったことなどから、当期純損失は1,169百万円（前期は当期純利益1,224百万円）となりました。

財政状態

（資産、負債および純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、売上高の減少に伴い売上債権が減少したことで現金および預金の減少を主因に4,084百万円減少し、35,342百万円となりました。また負債は、仕入債務の減少を主因に2,455百万円減少し、23,890百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、当期純損失と配当を主因に、1,629百万円減少し、11,451百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,045百万円減少し、3,939百万円となりました。

営業活動の結果使用した資金は、163百万円となりました。これは、税金等調整前当期純損失が749百万円、減価償却費が1,500百万円となった他、売上高の減少に伴い、売上債権が1,175百万円減少し、仕入債務が1,432百万円減少したことなどによります。

投資活動の結果使用した資金は、625百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出1,572百万円の他、投資有価証券の売却及び償還による収入552百万円と定期預金の減少による収入455百万円などによります。

財務活動の結果使用した資金は、1,149百万円となりました。これは、有利子負債が608百万円の純減となったことや配当金の支払い266百万円などによります。

次期の見通し

次期の景気動向は、米国に回復の兆しが見え、わが国においては震災復興需要が期待されますが、欧州金融不安、中国の経済成長率鈍化、原油価格の上昇など懸念材料があり、先行きはなお不透明な状況にあります。

そのような中、電子部品需要は、薄型テレビ向けなどは早急な回復が望めないものの、携帯情報端末、自動車関連機器向けに堅調な伸びが見込まれます。

当社グループは、これら成長分野および新興国市場への拡販、グローバル部材調達、海外生産の拡大等を推進することにより、収益性の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
(資 産 の 部)	
流動資産	20,226
現金及び預金	4,815
受取手形及び売掛金	7,286
商品及び製品	2,124
仕掛品	2,715
原材料及び貯蔵品	1,194
繰延税金資産	412
損害保険未決算	502
その他	1,186
貸倒引当金	△10
固定資産	15,115
有形固定資産	10,840
建物及び構築物	3,057
機械装置及び運搬具	3,987
土地	3,161
その他	634
無形固定資産	428
投資その他の資産	3,847
投資有価証券	1,419
繰延税金資産	1,763
その他	1,120
貸倒引当金	△456
資 産 合 計	35,342

科 目	金 額
(負 債 の 部)	
流動負債	14,230
支払手形及び買掛金	7,771
短期借入金	4,738
未払法人税等	159
賞与引当金	221
その他	1,340
固定負債	9,660
長期借入金	4,924
再評価に係る繰延税金負債	389
退職給付引当金	3,517
その他	828
負債合計	23,890
(純 資 産 の 部)	
株主資本	10,491
資本金	5,200
資本剰余金	5,626
利益剰余金	353
自己株式	△688
その他の包括利益累計額	△622
その他有価証券評価差額金	△153
繰延ヘッジ損益	△12
土地再評価差額金	650
為替換算調整勘定	△1,107
少数株主持分	1,583
純資産合計	11,451
負債・純資産合計	35,342

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(平成23年 4 月 1 日から平成24年 3 月31日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	38,645
売上原価	34,398
売上総利益	4,246
販売費及び一般管理費	4,455
営業損失	208
営業外収益	252
受取利息及び受取配当金	87
為替差益	11
その他	153
営業外費用	587
支払利息	197
その他	389
経常損失	543
特別利益	59
固定資産売却益	37
負ののれん発生益	2
その他	20
特別損失	265
固定資産売却損	9
減損損失	16
固定資産除却損	26
関係会社整理損	171
その他	41
税金等調整前当期純損失	749
法人税、住民税及び事業税	109
法人税等調整額	445
少数株主損益調整前当期純損失	1,305
少数株主損失	135
当期純損失	1,169

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(平成23年 4 月 1 日から平成24年 3 月31日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純損失	△749
減価償却費	1,500
減損損失	16
売上債権の減少額	1,175
たな卸資産の増加額	△264
仕入債務の減少額	△1,432
その他	△409
営業活動によるキャッシュ・フロー	△163
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△1,572
投資有価証券の取得による支出	△130
投資有価証券の売却及び償還による収入	552
その他	525
投資活動によるキャッシュ・フロー	△625
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	910
長期借入金の純減額	△1,469
社債の償還による支出	△50
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△266
その他	△271
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,149
現金及び現金同等物に係る換算差額	△62
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の減少額	△43
現金及び現金同等物の減少額	△2,045
現金及び現金同等物の期首残高	5,984
現金及び現金同等物の期末残高	3,939

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成23年 4 月 1 日から平成24年 3 月31日まで)

(単位：百万円)

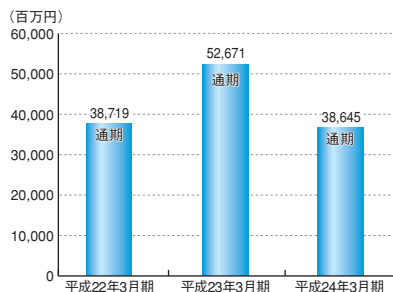
					株 主 資 本					その他の包括利益累計額				少数株主 持 分
					資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有価証券 評価 差 額 金	繰 延 ヘッジ 損 益	土 地 再評価 差額金	為替換算 調整勘定	
当 期 首 残 高	5,200	5,626	1,775	△684	11,917	△162	△26	607	△1,038	1,783				
当 期 変 動 額	—	—	△1,421	△3	△1,425	8	13	42	△68	△200				
剰 余 金 の 配 当			△266		△266									
当 期 純 損 失			△1,169		△1,169									
自 己 株 式 の 取 得				△3	△3									
土 地 再 評 価 差 額 金 の 取 崩			13		13									
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 期 変 動 額 (純額)						8	13	42	△68	△200				
当 期 末 残 高	5,200	5,626	353	△688	10,491	△153	△12	650	△1,107	1,583				

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

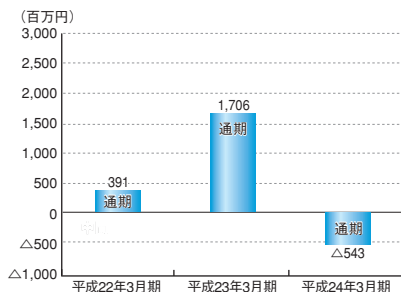


連結決算ハイライト

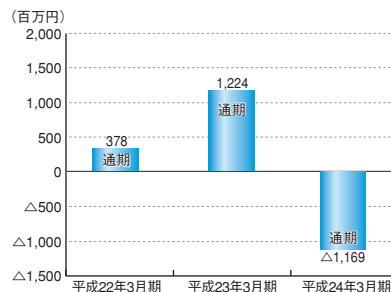
売上高



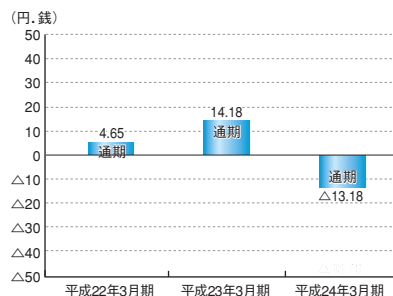
経常利益



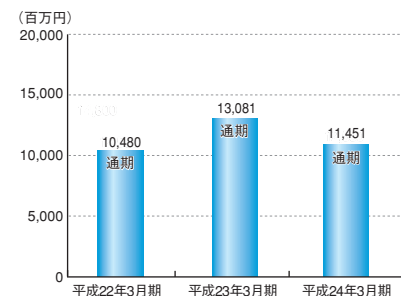
当期純利益



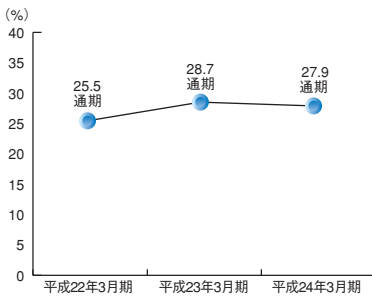
一株当たり当期純利益



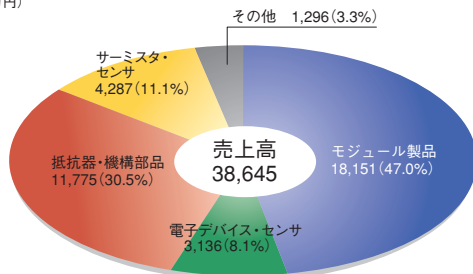
純資産額



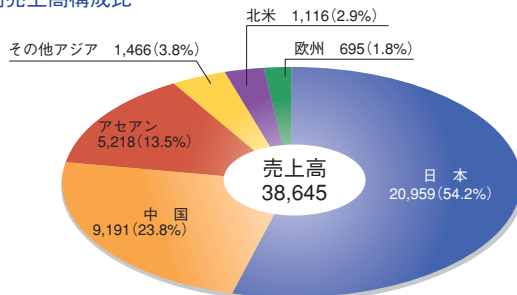
自己資本比率



平成23年度 製品分類別売上高構成比 (百万円)



平成23年度 地域別売上高構成比 (百万円)



会社の概況

(平成24年 3月31日現在)

報告書 Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

株式の状況

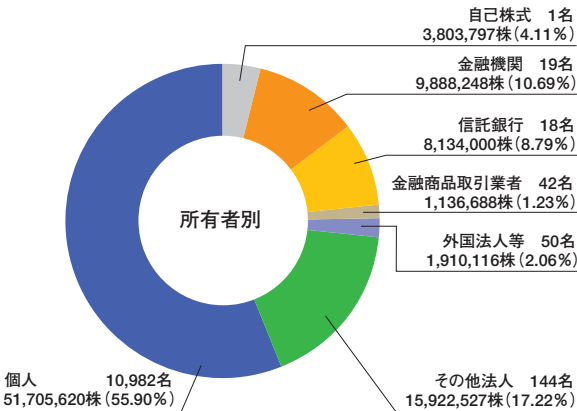
発行可能株式総数 250,000,000株
発行済株式の総数 92,500,996株
株 主 数 11,256名

大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数
住友金属工業株式会社	7,647 千株
株式会社 北陸銀行	2,314
北電工取引先持株会	2,212
株式会社 北國銀行	2,183
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,824
前田建設工業株式会社	1,648
北電工従業員持株会	1,605
株式会社 ホクタテ	1,465
株式会社 富山銀行	1,337
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,220

(注) 1. 当社は自己株式3,803千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。
2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社 名	北陸電気工業株式会社
英 文 社 名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所 在 地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設 立	1943年(昭和18年) 4月 4日
資 本 金	5,200百万円
事 業 内 容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサおよびハイブリッドIC、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査役

代表取締役会長	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
代表取締役社長	村 田 村 登 瀬 塚 川 田 田 園 本 本
代表取締役専務	正 信 和 博
常務取締役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
取 締 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
取 締 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
取 締 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
取 締 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
常勤監査役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
監 査 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
監 査 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松
監 査 役	野 津 野 能 廣 中 谷 多 神 北 坂 松

(注) 北之園雅章、坂本重一、松本雅登の各氏は、社外監査役であります。



製品紹介

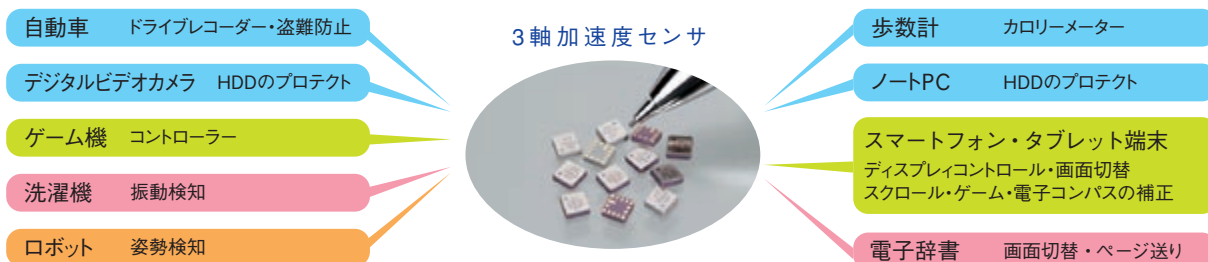
MEMS技術をコアとしたセンサ群

[3軸加速度センサ]

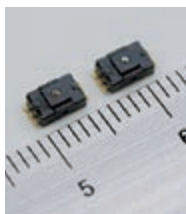
アナログ出力タイプ・デジタル出力タイプを取り揃えております。デジタル出力タイプは、画面切替、Wake-up、落下検知の各種割り込み出力機能を有しており、大変使いやすく市場ニーズにマッチした製品です。

[用途]

スマートフォンやタブレット端末の画面切替やモーションセンシング、電子コンパスの補正用、ノートパソコン等に搭載されるHDD(ハードディスク駆動装置)の保護用、その他電子辞書、カロリーメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。



[フォースセンサ]



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やゲームのアクセルコントロールボタン等各種アプリケーションに対応可能です。

[圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知、気圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い洗浄機、エコキュート等各種水位センシングのニーズに対応しています。

JAXA認定チップ抵抗器



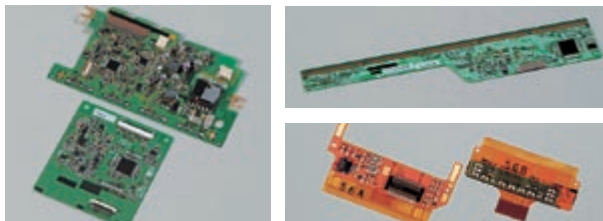
高電力形、耐サージチップ抵抗器

当社の高電力形チップ抵抗器(WCR:長辺電極タイプ)が、2011年3月3日付で宇宙開発用信頼性保証長辺電極チップ形皮膜抵抗器として、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の認定を受けました。対象となる製品は、3216サイズ、5025サイズ、6432サイズの3品目です。2009年7月に認定を取得した耐サージチップ抵抗器(5品目)に続き2機種目となります。

当社では、1982年から角板形チップ抵抗器を製造販売しており、今回2機種目となる高電力形チップ抵抗器のJAXA認定取得で、実績に裏打ちされたチップ抵抗器の高信頼性と製品開発力が改めて評価されました。

■ 主要製品

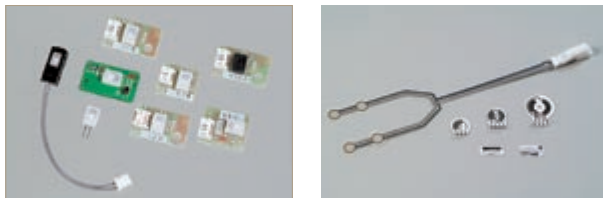
[モジュール製品]



各種電子回路機能モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンやタブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュール、各種機能モジュールも製造しております。

[各種センサ]



湿度センサ

自動車用センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。エアコン、加湿器等の生活家電の他、事務機器等幅広い分野で使用されています。また、自動車用センサは、安全性と快適性を実現する高精度かつ高信頼性な製品です。

[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。

[高周波部品・圧電部品]



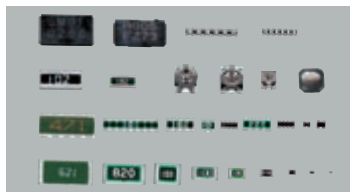
無線モジュール

圧電部品

スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、スマートメーターをはじめ各種用途向けの特省電力無線モジュールを用意しております。

また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

[各種チップ部品]

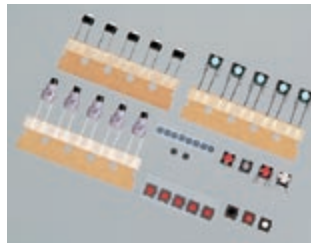


各種チップ部品

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ

低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、その他チップタクトスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

[機構部品]



タクトスイッチ

デジタル家電、OA機器、当社のタクトスイッチは、リードタイプの他洗濯機に代表される白物家電向けを主な用途とした防水タイプ、更にはスマートフォンやタブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

□ 報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご 案 内

INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN

